



夏本番の7月、西原町きらきらビーチのライフセイバーによる「ビーチレスキュー講座」を開催



「親子で農園プロジェクト」で畑を耕す親子

「楽しんで育児をする男性を「イクメン」と呼び、父親の子育て参加を推進する動きが近年高まっていくことをご存じですか。文教のまち・西原町で立ち上がった、さわふじパパ推進事業「お父Ring沖縄（おとこりんぐおきなわ）」は、そんな子育て真っ最中のイクメンたちが集つ、子育てネットワークです。

同町で平成二十二年十月から半年間実施した「西原町さわふじパパ推進事業」が好評だったため、平成二十四年三月まで事業延長して予算面をサポート。同事業で出会



育児パパの支援
育児に参加する父親たちのネットワーク、誕生

イクメンの輪って面白そう!

西原町

イクメン集団お父Ring沖縄は、父親たちに育児の楽しさを知ってもらいたいと、さまざまな企画を発信しています。

「子育てについて気軽に相談できて共感し合える、お父さんたちの輪（Ring）が広がってほしい」という想いを込めた名前です」と語るのは、同会共同代表の一人、山里将吾さん。仕事や子育てで忙しく定例会などの活動になかなか参加できないメンバーも、フエイスブックやブログ、ツイッターなど、ソーシャルメディアを活用して情報を共有しています。

「子育てについて気軽に相談できて共感し合える、お父さんたちの輪（Ring）が広がってほしい」という想いを込めた名前です」と語るのは、同会共同代表の一人、山里将吾さん。仕事や子育てで忙しく定例会などの活動になかなか参加できないメンバーも、フエイスブックやブログ、ツイッターなど、ソーシャルメディアを活用して情報を共有しています。



お父Ringメンバーの皆さん（写真左から金子さん、平野さん、山里さん）

イクメンの可能性
父親発想の親子イベントはパワフルでユニーク

お父さんも楽しんでいるのね。

現在、お父Ring沖縄のメンバーは四十二人。絵本の読み聞かせ講座、釣り大会、自転車乗り大会、キャンプなど父親視点の親子イベントを企画・実施してきました。

今年五月の母の日イベントでは、さとうきびから作った紙でママへの感謝状を贈ると同時に、東北の震災地へ折り紙と励ましのエールを届ける動画撮影も行いました。九月には、宇宙飛行士・山崎直子さんを支え続けたご主人の山崎大地さんの講演会も実現させました。

「いろいろな機関に山崎さんの講演会を提案したけど断られました。そのとき西原町広報誌でお父Ring沖縄の記事を読んだ妻から、「同会へ提案してみたら？」と言われて連絡をとったのがきっかけです。



父親が育児参加することの大切さと楽しさを熱く語る、西原町役場の玉那覇敦也さん

育児は地域育て

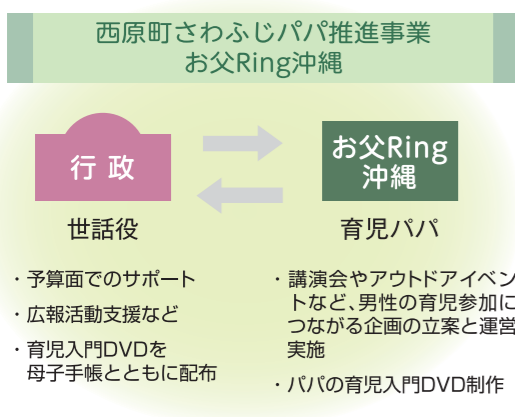
育児を通して成長した父親が、地域の、社会の仕組みを変える



子育ては地域育てにもつながっている。

ありそうでなかった育児中の父親たちのネットワーク。イベントのほかにも、育児の悩みについて共感し合う横のつながりが同会を支えています。

「お父Ring沖縄ではアイデアの交換があつて、家庭のコミュニケーションに活かせる」と語るのは、同会の共同代表の一人、金子崇さん。今後の活動の一つ「おとこDVD」の制作は、メンバーが育児や夫婦間の意志の疎通などで悩んだ経験をもとに企画。同町役場で、これから育児が始まるという夫婦へ母子手帳と一緒に



「男性の視点と女性の視点の両方が合わさったコミュニティって面白そうでしょ。西原町だけではなく県内各地からお父Ring沖縄へ参加する人が増えることを心待ちにしています」と語る同会の皆さん。楽しみながら地域や社会を豊かに変える原動力となることをめざしています。



編集後記

先日開通した、県内初の海底トンネル「那覇うみそらトンネル」をさっそくドライブしてきました。那覇空港と那覇市若狭を結ぶ新しい道ですが、海底を通るため方向感覚が狂い不思議な気分。開通後の調査では、周辺の交通渋滞が大幅に緩和され、早くも良い効果が出ているようです。(kai)

以前祭り会場で売れ残った金魚をもらいました。名前は金ちゃん。私と金ちゃんの距離が縮まるのに、そう時間はありませんでした。それから2週間、私は交通事故にあいました。車はボロボロになりましたが、私は無傷でした。その日の夜、家に帰ると金ちゃんが死んでいました。生き物と人間の命の繋がりを感じた瞬間でした。(tama)

平成23年10月1日発行 第35巻10号通巻433号

沖縄県広報誌 **美ら島沖縄**

企画・編集・発行 沖縄県知事公室広報課

〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2 TEL.098-866-2020

アンケート

「美ら島沖縄」の感想をお聞かせください。

▶ パソコンはこちら [美ら島沖縄](#) 検索

▶ 携帯電話は、右のQRコードから



母の日イベントと一緒にいった「大丈夫だよ!東北応援メッセージ」動画撮影に参加した皆さん



お父力アップをめざしたバルーンアート講習会

